

Funehiki High School News vol.64

～県南地区トップクラスの就職内定率と順調な上級学校合格～

進路近況報告 第一弾



11月8日現在、就職内定率は約80%に達しました。この数字は、工業・商業等専門高校の内定率と比べても遜色のないものとなっています。また、四年制大学への進学を決めた生徒も5人に達しました。現在結果待ちの生徒、これから受験する生徒が何人もいるため、この数字は今後も増える予定です。今回は「進学報告第一弾」として、現段階で四年制大学への進学を決めた生徒の「将来の夢・抱負」を紹介します。(紹介は写真右から)

- 吉田聖良さん (船引南中出身) つくば国際大学医療保健学部診療放射線学科
「今関心を集めている放射線について学ぶとともに、がんの発見・治療に貢献したいです」
- 渡邊敏広さん (常葉中出身) 東北福祉大学総合マネジメント学部産業福祉マネジメント学科
「公務員になり、行政の立場から困っている人を助けられるようになりたいです」
- 吉田麗加さん (葛尾中出身) 郡山女子大学家政学部食物栄養学科
「これから4年間、管理栄養士になるための勉強を頑張ります」
- 佐久間翔子さん (沢石中出身) 郡山女子大学家政学部食物栄養学科
「将来、立派な管理栄養士になれるよう、大学では多くの知識を身につけたいと思います」
- 荻島幸恵さん (葛尾中出身) 仙台大学体育学部運動栄養学科
「アスリートから信頼されるトレーナーになれるよう、頑張っていきたいと思います」

体育祭が開催されました



10月25日(木)～26日(金)の2日間、校内体育祭が開催され、バスケットボール、バレーボール、サッカー、20人制長縄跳び、6×100メートルリレーの各種目で熱戦が展開されました。3年生にとっては高校生活最後の体育行事であったため、どの生徒からも下級生に負けまいとする強い気迫が感じられました。

●総合成績 第1位…3年2組 第2位…3年3組 第3位…2年4組

芸術鑑賞教室が行われました



10月19日(金)、本校体育館で芸術鑑賞教室が開催され、東京演劇アンサンブルの「ラリー～

ぼくが言わずにいたこと～」を全校生で観劇しました。多くの生徒が、その迫真の演技と舞台装置のすごさに息をのんだ110分となりました。

郡山税務署長賞を受賞しました



本校1年生の舟生奈穂子さん(滝根中出身)が「税に関する高校生の作文(郡山地区租税教育推進協議会主催)」で、郡山税務署長賞を受賞しました。

夏季休業中の課題として今回の作文に取り組んだ舟生さんは「まさか賞をいただけるとは思いませんでした」と今回の受賞をとっても喜んでいました。



福島県立船引高等学校 Tel…0247-82-1511 Fax…0247-82-5233
HP…<http://www.funehiki-h.fks.ed.jp> mail…school@funehiki-h.fks.ed.jp

「東京ふねひき会」がふるさと訪問



東京ふねひき会の「ふるさと訪問」が10月27日から28日に実施され、会員20人が参加しました。2年に1回実施の「ふるさと訪問」は、今回で11回目。坂上田村麻呂公ゆかりの古戦場跡や堂山王子神社のほか、お人形様、滝根小白井ウインドファームの風車、船引町文化祭などの見学、旬菜かたそね・ふあせるたむらでの農産物の買い物など、復興に向けたふるさとの2日間を堪能しました。

役立っています「宝くじ助成事業」



船引町の美山地区で11月3日、秋祭りの子どもみこしが行われました。宝くじ助成事業で整備された子供みこしを台車にのせ、子供たちが元気いっぱい地区内を練り歩くと、沿道からは大きな歓声がわき上がりました。

- 整備した備品(子供みこし、子供みこし台車、みこし保管箱…各3基)

※コミュニティ助成事業は、(財)自治総合センターが宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源に、コミュニティ事業に助成を行い、健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を行っています。宝くじは広く社会に役立てられています。



防火の誓い新たに「秋季検閲」



市消防団の秋季検閲が各地区で行われ、10月14日は、常葉地区隊の秋季検閲式が常葉行政局前駐車場で実施されました。当日は秋晴れの中、通常点検、機械器具点検が行われ、きびきびとした団員の動作に普段の訓練の成果が見受けられました。また、検閲式に先立ち、常葉町内で市中分列行進も行われました。検閲式終了後は、第7回常葉地区隊放水訓練大会が常葉運動場で開かれ、団員一人一人が俊敏かつ確実な放水動作を披露しました。

田村

ゆさひとめとと

12

たむらほつとニュース

No. 5